

平成三十年度

群馬県立女子大学文学部国文学科

外国人留学生特別選抜

専門科目試験問題・解答用紙

(注意事項)

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子まがしを開かないこと。
- 2 試験時間は、午前十時～十一時四十分(一〇〇分)です。
- 3 解答は、すべてこの問題冊子の指定された箇所かしょに書きなさい。
- 4 試験開始直後に、指定の箇所かしょに受験番号と氏名を記入すること。

受験番号			

氏名

問題一

次の①～⑩の作品名または作者名を、それぞれ後の語群ア～ソから選んで、その記号を（

）に書きなさい。

- ① 日本最初の勅撰和歌集は何ですか。
- ② 平安時代の日記文学である『更級日記』の作者は誰ですか。
- ③ 鎌倉時代の日記文学である『十六夜日記』の作者は誰ですか。
- ④ 江戸時代の小説である『日本永代蔵』の作者は誰ですか。
- ⑤ 明治時代の小説である『三四郎』の作者は誰ですか。
- ⑥ 大正時代の小説である『杜子春』の作者は誰ですか。
- ⑦ 大正時代の詩集である『道程』の作者は誰ですか。
- ⑧ 昭和時代の小説である『伊豆の踊子』の作者は誰ですか。
- ⑨ 昭和時代の小説である『金閣寺』の作者は誰ですか。
- ⑩ 志賀直哉の長編小説は何ですか。

- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤
- ⑥
- ⑦
- ⑧
- ⑨
- ⑩

【語群】

- | | | | | | | | | | |
|---|------|---|-------|---|------|---|-------|---|-------|
| ア | 井原西鶴 | イ | 三島由紀夫 | ウ | 暗夜行路 | エ | 菅原孝標女 | オ | 川端康成 |
| カ | 森鷗外 | キ | 芥川龍之介 | ク | 紀貫之 | ケ | 古今和歌集 | コ | 夏目漱石 |
| サ | 山家集 | シ | 若菜集 | ス | 阿仏尼 | セ | 舞姫 | ソ | 高村光太郎 |

（問題二は、次のページです。）

問題二

次の文章は、平安時代に成立した随筆である『枕草子』の一節です。よく読んで後の問いに答えなさい。

うつくしき物。瓜にかきたる①ちひさきの顔。a雀の子の、ねずなきするにをどりくる。二つ三つばかりなるちひさきの、いそぎてはひくる道に、②いとちひさき塵のありけるを、③目ざとに見つけて、いとをかしげなる指に④どろて、大人ごとにもせたる、いとうつくし。頭は尼そぎなるちひさきの、目にb髪の⑤おほへるを、かきはやらで、うちかたぶきて物など見たるも、うつくし。

おほきにはあらぬ殿 上わらはの、装束きたてられてありくも、うつくし。をかしげなるちひさきの、⑥あからまにいだきて、あそびうつくしむほどに、⑦かいつきてねたる、いとうたし。

雑のc調度。蓮の浮葉のいとちひさきを、池よりとりあげたる。葉のいとちひさき。⑧なにもなにも、ちひさき物は、みなうつくし。

(注1) ねずなき ねずみの鳴き声をまねて、チヌツチヌツと口を鳴らすこと。

(注2) 尼そぎ 尼のように肩のあたりで毛髪を切りそろえた姿。

(注3) 殿上わらは 公卿の子で、元服前に作法見習いのために清涼殿の殿上の間に昇ることを許された者。

問一 傍線部 a 「雀」、傍線部 b 「髪」、傍線部 c 「調度」の読みを現代仮名づかいで記しなさい。

- a) () b) () c) ()

問二 傍線部 ① 「ちひさき」、傍線部 ② 「いと」、傍線部 ③ 「あからさまに」を現代のことばに訳しなさい。

- ① () ② () ③ ()

問三 傍線部 ④ 「目ざとに見つけて」、傍線部 ⑤ 「かいつきてねたる」の主語を本文中から抜き出しなさい。

- ④ () ⑤ ()

問四 傍線部 ⑥ 「どろ」と、傍線部 ⑦ 「おほへる」を、「例」のように現代仮名づかいで表記しなさい。

「例」 「にはとり」 ↓ 「たわとり」 「さかひ」 ↓ 「さかい」

- ⑥ () ⑦ ()

問五 傍線部 ⑧ 「なにもなにも、ちひさき物は、みなうつくし」を現代のことばに訳しなさい。

- ()

問題三

「ことばの裏と表」について、あなたの考えを述べなさい。字数は五〇〇字以上六〇〇字以内とします。

The form consists of a large rectangular grid. A vertical dashed line is drawn on the left side of the grid, approximately one-fifth of the way from the left edge. At the bottom of the grid, there are numerical labels: 600, 500, 400, 300, 200, and 100, positioned at regular intervals along the bottom edge.